



## 赤ちゃんの 聞こえのチェック表

### 出生から生後3カ月まで

この時期は、比較的大きな音への反射的な動きが観察されます

- ・ドアを閉める音や床に物を落とすなど大きな物音がするとびくっとするモロー反射(四肢の屈伸反射)がみられます

### 生後3～6カ月

この時期は、音に対する定位反応がみられます

- ・お母さんの声や興味のある音に顔を向けたり、音を探したりします
- ・音がするとすぐに目を覚まします

### 生後6～12カ月

- ・小さい音にもすぐに気づき、音の方をみる
- ・「ダメ」「バイバイ」「チョウダイ」などの簡単なことばを理解する

### 生後12カ月～

- ・ことばを模倣し始める
- ・「マンマ」「ワンワン」などのことばを話し始める

総合聴覚センターは赤ちゃんの聞こえに関する総合的な相談・支援事業を行っています

総合聴覚センターは、新生児や乳幼児の聞こえ(聴覚)を心配されるご家族のための聴覚に関する総合的な支援センターです。お気軽にご相談ください。

#### 【相談内容】

- ・新生児聴覚スクリーニング検査で、精密検査が必要と判定された
- ・赤ちゃんの聞こえ(聴覚)についての心配や不安について
- ・人工内耳など最新の難聴医療に関する情報が欲しい

#### 【相談方法】

対面・電話・メールの3つの方法があります。

対面または電話での相談をご希望の場合は、下記の電話番号に相談申し込みをしてください。日時等について、折り返し連絡いたします。

電話:(078)302-4516(直通)

受付時間:平日 9:30～16:00

メールでの相談をご希望の場合は、氏名・お子さんの年齢・相談内容をご記入いただき、下記アドレスにお送りください。

E-mail:c\_choukaku@kcho.jp  
(24時間送信可)



#### 【費用】

相談費用は無料です

#### 【問い合わせ】

〒650-0047 神戸市中央区港島南町2-1-1

(078)302-4516(直通)

神戸市立医療センター中央市民病院 総合聴覚センター

## 赤ちゃんの聞こえを 心配されるご家族へ

新生児聴覚スクリーニング検査で  
「精密検査が必要」と判定されたら・



神戸市立医療センター中央市民病院  
総合聴覚センター